

『機動警察パトレイバー』押井 守総監督による 完全新作で実写化決定!

～実写版プロジェクト『THE NEXT GENERATION -PATLABOR-』製作発表～

株式会社東北新社（東京都港区・植村徹社長）が制作を手掛ける『機動警察パトレイバー』の実写版プロジェクト『THE NEXT GENERATION -PATLABOR-』の製作発表が本日9月25日に行われ、総監督の押井 守さんとヒロイン・泉野 明役の真野恵里菜さんほか、主要キャストの筧 利夫さん、福士誠治さん、太田莉菜さん、千葉 繁さんが登場しました。

『機動警察パトレイバー』は、1988年以降、コミック・ビデオグラム・映画・小説などさまざまなメディアに展開し、現在のメディアミックスの先駆けとして大ヒットしたアニメシリーズです。

その誕生から25年、当社が培ってきた知見や技術、またグループ会社であるオムニバス・ジャパンの最新CG/VFX技術が実写化を可能にしました。製作発表に先駆け、当社本社ビルの壁面（窓面）には、実物大の正面を向いた全身「レイバー」が登場し、早くも話題となっています。

製作発表では、約70媒体130名ものマスコミ関係者が集まり、作品の世界観を完全に再現した二課棟部や、全長8mもの実物大の98式イングラム（パトレイバー）などを披露しました。本プロジェクトは、総製作費20億円、撮影期間は2013年6月27日クランクインし、12月末クランクアップを予定しています。時代設定は2013年、旧作から登場人物も世代交代し、三代目が主人公となる完全オリジナル新作です。総監督には当時のアニメシリーズでも監督を務めた押井 守さんを迎え、約48分のシリーズ全12話と、約100分の長編作品の製作が発表されました。製作発表の様子は、ニコニコ生放送で配信され、1万5,000人以上の来場者が訪れました。

公開は、シリーズ12話を劇場上映用に全7章に構成し、2014年4月から順次イベント上映され、長編作品は2015年に全国拡大ロードショーします。



左から押井総監督、筧さん、真野さん、福士さん、太田さん、千葉さん

【押井 守総監督コメント】

ネットなどで取りざたされていたと思いますが、僕が例によって名前だけ出して逃げちゃうんじゃないかって、実は何にもしてないんじゃないかって思われがちだが、まじめに監督しています。

(実写化について)「パト2」が終わったあたりから、次やるなら実写だと思っていました。実際に実写化の話もありましたが、もろもろの事情でダメでした。今回の実写化の話は僕が考えている通りだったので、やるしかない。この機会を逃したら一生できないと思いました。

(世代交代した三代目の設定につて) 先代はアニメで十分活躍したから、新しいものとして作ってみたかった。

25年間応援してくれたファンとも向き合うためにも必要な設定だったと思います。

(実物大レイバーを制作したことについて) 作ってみたかった。CGで全部やっちゃうという話もあったが、かなり強引にお願いして、実寸大を2体作ってもらいました。

【真野恵里菜さんコメント】

『機動警察パトレイバー』は、私が生まれる前に誕生していて、多くの方に愛されている作品ということで、今回この泉野明の役をいただいて、最初は正直不安でいっぱいでした。こうしてこの役に出会えたのも何かの縁だと思って、一生懸命頑張りたいです。正直、台本をいただいて開いたとき、キャスト名の最初に私の名前があって、涙が出そうになりました。真野恵里菜にしかできない泉野明にしとっていいです。体当たりで、キャストの皆さんを頼らせていただきながら頑張っていきたいです。

【福士誠治さんコメント】

役者として、警察の役もいろいろやってきましたが、こんなに勤務中にだらけた警察をやるのは初めてで、こんなにスケールの大きな作品に出会うのも初めてなので、監督と話し合いながらとても面白く作品を作っています。公開はまだ先ですが、皆さん応援していただくと嬉しいです。指揮担当として指揮車に乗れるということで、正直、レイバーに乗りたいたとは思っていたのですが、でもすごくいい経験で、心地よくお芝居させていただいています。

【太田莉菜さんコメント】

ロシアから特車二課にやってきた留学生で、陰険なロシア女という役どころです。現場でいつも特車二課をバカにして、整備員をたぶらかしたり、常にタバコを吸っていたりする、そういった楽しい役です。まだこれから撮影も続き、公開までは時間が空きますが、皆さん応援してください。アクション部分に関して準備期間をいただき、アクション監督についていただきながら、本当に最初はひどくて心配しましたが、ちょっとは褒めていただけるような場面になっているようなので良かったです。

【千葉 繁さんコメント】

日々、まったく使えない部下たちと、理不尽極まりない上司と組織に翻弄されつつ、熱中症限界のところまでハンガー内をかけずり回っています。この熱気が皆さんに伝わることを願って日々頑張っているのです、ぜひ応援してほしいです。アニメシリーズで声を担当している頃から実写感覚でやっていました。整備班長に昇格し、僕が整備班を仕切ることになり、重圧を感じながら、日々、叫びまくっています。役作りは一切していません。「好きにやって」と言われているので、好きにやっています。

【寛 利夫さんコメント】

私が言いたいことはただ一つ。私が隊長です、誰にも文句は言わせません！ニコ動を見ているみんな!! いっぱい呟いてくれたまえ！泉野、佑馬、カーシャ、シゲさん、そして私が隊長です！どうぞよろしく御礼申し上げます！私は後藤田継次であり、後藤喜一ではありません！私なりの「昼行灯で実は切れ者」という役どころを演じさせていただきます。損はさせないぞお！

【ストーリー】

ロボットテクノロジーの発達によって登場した汎人間型作業機械「レイバー」が実用化されていたが、「レイバー」を使用した犯罪行為が多発して社会問題となった。この「レイバー犯罪」に対処するため、警視庁は「特科車両二課パトロールレイバー中隊」、通称「パトレイバー」を導入し、その任にあたらせた。そして月日は流れ、長期的不況により手間とお金のかかる「レイバー」はすでにお払い箱になりかかっていた。その上、特科車両二課の存続問題まで起こり…。

■キャスト

泉野 明 役：真野恵里菜
塩原佑馬 役：福士誠治
カーシャ 役：太田莉菜
シバシゲオ 役：千葉 繁
後藤田継次 役：筧 利夫

■総監督・監督・脚本：押井 守

音楽：川井憲次
原案：ヘッドギア
制作：東北新社、オムニバス・ジャパン

■公開情報

『THE NEXT GENERATION -PATLABOR-』シリーズ全7章

2014年4月より順次 新宿ピカデリーほかイベント上映

各話監督：押井 守ほか
脚本：押井 守、山邑 圭
配給：松竹メディア事業部

『THE NEXT GENERATION -PATLABOR-』長編作品（タイトル未定）

2015年、新宿ピカデリーほか全国公開

監督・脚本：押井 守
配給：松竹

■『機動警察パトレイバー』実写版プロジェクト 公式サイト

<http://patlabor-nextgeneration.com/>

©2014「THE NEXT GENERATION -PATLABOR-」製作委員会



東北新社本社ビルの実物大レイバー

東北新社概要

代表者：植村 徹
設立：1961年4月1日
資本金：24億8,700万円
事業内容：総合映像プロダクション
<http://www.tfc.co.jp/>